

商工会議所の委員会

毎月、委員会の活動報告を掲載します

総務委員会

政策要望アンケート内容を審議

会員の声の集約に努める

三月八日(水)に第二回総務委員会を開催した。柳澤単人委員長の挨拶後、①政策関係要望に関するアンケートの内容について②栃木県商工会議所議員大会における要望事項について③平成十八年度事業計画案について④会員増強について協議した。政策関係要望に関するアンケートは、項目内容について検討し、今後、当所役員・議員、振興委員及び青年部に対して調査を実施し、佐野市等関係機関に提供する予定。また、平成十八年度事業計画案については、重点事業及び主要事業等について説明、事業に対する協力をお願いした。(小倉)

産業経済委員会

市営駐車場他の活用を検討

佐野市当局に理解を求め

当所では三月七日(火)、平成十七年度第三回産業経済委員会(篠崎博司委員長)を開催した。まず、佐野駅舎活用検討委員会について、矢島副委員長が同委員会の目的及びその報告書の内容を説明した。今後、商工会議所の意見を反映できるように、佐野市等関係機関に提供する予定。また、市営駐車場の活用については佐野商工会議所中心市街地活性化(案)について、全会一致で承認した。今後、佐野市議会終了後までも佐野市当局に説明し理解を求めるといった。(青木)

新名所「表参道ヒルズ」を視察

サービス業部会

当所サービス業部会(篠崎勝宏部会長)では、三月九日(木)に日本橋三井記念美術館、表参道ヒルズを視察した。三井記念美術館には古美術品など約七十点が展示してあった。表参道ヒルズは、表参道のシンボルの存在だった旧同潤会青山アパートを取壊し、今年二月にオープン。地上四階から六階までが住宅施設、地下三階から地上三階までが商業施設の複合施設。テナントはブランド店が九割を占め、その他、レストラン、カフェなど九十店舗が入店している。参加者は、最新の商業施設の各テナントを視察し、レイアウト、接客等々を参考にしていた。(千金)



▲表参道ヒルズの内部。思わず息をのむ

今日からできる コーチングの技法を習得

交通運輸・サービス業部会

交通運輸部会(笠原泰部会長)とサービス業部会(篠崎勝宏部会長)では三月十四日(火)、ビジネスコーチングの威力」と題して、黒須靖史氏(有ステイジアップ代表取締役)を迎え、セミナーを開催した。黒須氏は、コーチングの基本としては、管理者が聞き役となり、相手が話しやすい雰囲気を作り、自分で考え、行動させ、モチベーションアップを図ることが大切だと語った。(小倉)



▶従業員の個々の能力を引出す技法を勉強

「会社法」改正のポイントを学ぶ

金融理財部会

金融理財部会(太田哲夫部会長)は三月十六日(木)、無料セミナー「知らないや損する!?会社法改正」を開催した。講師はS・M・Aコンサルティング代表で中小企業診断士の大月一男氏。今年五月から施行予定の新会社法。これにより、定款自治が拡大され、中小企業の経営の自由度が高まる。八十名の参加者は、法の施行が目前に迫っていることもあり、真剣な表情で講話を聞いていた。主な改正のポイントは別表のとおり。(五十嵐)

内 容	現行制度	新「会社法」
設立できる会社	株式会社、有限会社、合資会社、合名会社、合資会社	株式会社、合名会社、合資会社、合同会社(日本版LLC)
最低資本金額	株式会社:1000万円 有限会社:300万円	制限なし
取締役の数	株式会社:3人以上 有限会社:1人以上	1人以上
会計参与	規定なし	すべての株式会社で設置可能(新設)
同一市町村の類似商	不可	可能(商標登録しているものを除く)

無農薬などの健康食品が注目を集める

食品部会

食品部会(柳澤単人部会長)では三月十六日(木)に表参道ヒルズ及び国際食品・飲料展の視察研修を行った。表参道ヒルズは開店前には行列が出るほどの人気で、店内も大変込み合っていた。また国際食品・飲料展は日本全国から選りすぐりの食品・飲料が展示される。各ブースではそれぞれのマーケティング戦略により試食・試飲などが行われており、無農薬など健康をアピールした食品・飲料が多く見受けられた。業界関係者との活発な商談も行われ、参加者は熱心に視察を行っていた。(茂木)

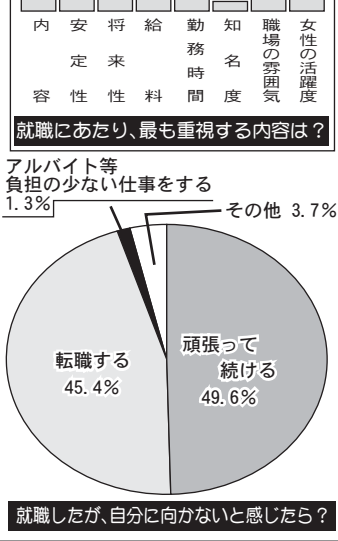
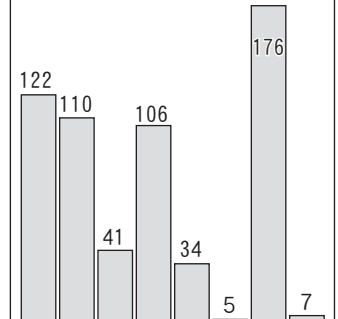


▶幕張メッセで開催された国際食品・飲料展の様子

仕事選びは「職場の雰囲気」を重視

もし仕事が自分に向かなくても「頑張る」が多数

両毛五市女子大生アンケート結果まとまる



両毛五市商工会議所(佐野・足利・桐生・館林・太田)では昨秋に「両毛五市女子大生アンケート」を実施した。これは、流行やトレンドに敏感な女子大生の意識感を分析することにより、会員事業所の事業展開や両毛地域の消費活性化に繋げる目的で行ったもの。当所では、佐野短期大学の女子大生百名にご協力いただいた。主な結果は次のとおり。なお、報告書をご希望の方は当所業務課(電話二二五五一)までご連絡ください。(五十嵐)

◆就職
就職する上で重視しているのは「職場の雰囲気」、「仕事の内容」、次いで前回調査(平成十二年度)とは異なり「安定性」を求めた回答が多かった。就いた仕事で、自分に向かないと感じたら?の問いには、就職難を反映してか「頑張る」が四九・六%でトップ。真剣に取組もうとする姿勢が感じられる。

◆グルメ
外食頻度は週一〜二回、予算は半数以上が千円以内としている。好きな料理は「和食」が三〇・四%で最も多かった。

◆ショッピング
ファッション関係の買物は「一ヶ月に一回」、洋服にかけるお金も「一万円以内」と、堅実な面が伺える。両毛五市の中では「太田」で買物をする人が多い。

アウトレット3期増設オープン

年間70万人の来場を見込む

佐野プレミアム・アウトレットの三期増設分四十一店舗が先月オープン、アイスクリーム店「ゴールド・ストロークリーマリー」や、高級チョコレート店「ゴディバ」など話題のショップが人気を呼んでいる。既存エリアと合わせ計百五十店舗、全店舗の面積は三万四千八百一十m²となった同アウトレット。チエルシージャパンが運営する国内五施設の中でも御殿場、りんくうと並ぶ最大規模となり、来場者は年間七百万人を見込んでいる。(五十嵐)



ホテルルートイン佐野藤岡インター

3/15 高萩町に開業

三月十五日(水)、ホテルルートイン佐野藤岡インターが高萩町にオープン、開業披露宴には亀田会頭が出席し祝辞を述べた。地上九階、客室総数二百二十八、駐車場百十台完備、全国で百二十四号店となる。チーフフロントクラークの松田氏は「佐野市活性化のために、当ホテルも地域に貢献して参る所存です。お引き立て賜りますようお願いいたします」と意気込みを語ってくれた。(五十嵐)

